

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ⅠA／朝鮮語入門A						
担当教員	李 裕淑						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	韓国語を読めるようになり、簡単な挨拶ができるようになる。						
授業の概要	母音、子音、パッチム、をマスターしては発音を出来るようにする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級に向けて基礎を固める。						
授業計画	第1回 韓国語について 第2回 基礎子音字 第3回 子音字 第4回 合成母音字 第5回 パッチム 第6回 発音のルール 第7回 日本語のハングル表記 小テスト 第8回 第一課 指定詞と名詞文 第9回 第二課 名詞の否定文 第10回 第三課 漢数字 第11回 第四課 ハムニダ体、存在詞 第12回 第五課 年月日 第13回 第六課 自己紹介 第14回 復習と練習 第15回 まとめ テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	発音など実際にしてもらって、授業に参加してもらう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『パランセ韓国語 初級』 金京子著						
参考書	レポート配布						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ⅠA／朝鮮語入門A						
担当教員	李 裕淑						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	韓国語を読めるようになり、簡単な挨拶ができるようになる。						
授業の概要	母音、子音、パッチム、をマスターしては発音を出来るようにする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級に向けて基礎を固める。						
授業計画	第1回 韓国語について 第2回 基礎子音字 第3回 子音字 第4回 合成母音字 第5回 パッチム 第6回 発音のルール 第7回 日本語のハングル表記 小テスト 第8回 第一課 指定詞と名詞文 第9回 第二課 名詞の否定文 第10回 第三課 漢数字 第11回 第四課 ハムニダ体、存在詞 第12回 第五課 年月日 第13回 第六課 自己紹介 第14回 復習と練習 第15回 まとめ テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	発音など実際にしてもらって、授業に参加してもらう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『パランセ韓国語 初級』金京子著 朝日出版社						
参考書	レポート配布						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ⅠA／朝鮮語入門A						
担当教員	金 智英						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。まず、文字の読み書きからはじめ、基礎文法を学習し、作文や簡単な文章の訳を練習していく。						
到達目標	韓国語の仕組みを理解し、文字や簡単な文章が読めるようになる。						
授業計画	第1回 授業ガイダンス/韓国語について 第2回 文字と発音(1)基本母音10 第3回 文字と発音(2)基本子音14 第4回 文字と発音(3)濃音、パッチム 第5回 文字と発音(4)発音のルール、ミニ会話 第6回 「AはBですか」「AはBです」 第7回 「-ではありません」、「-ではなくて」 第8回 漢数詞、「-しています」 第9回 ハムニダの丁寧形、存在詞 第10回 「-年」「-月」「-日」の言い方 第11回 固有数詞、用言の否定形①後置否定形 第12回 まとめと小テスト 第13回 「-時」「-分」の言い方、「-しましょうか」 第14回 用言の否定形②前置否定形 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語初級』 金京子/喜多恵美子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55609-3						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ⅠA／朝鮮語入門A						
担当教員	金 智英						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。まず、文字の読み書きからはじめ、基礎文法を学習しや作文、簡単な文章の訳を練習していく。						
到達目標	韓国語の仕組みを理解し、文字や簡単な文章が読めるようになる。						
授業計画	第1回 授業ガイダンス/韓国語について 第2回 文字と発音(1)基本母音10 第3回 文字と発音(2)基本子音14 第4回 文字と発音(3)濃音、パッチム 第5回 文字と発音(4)発音のルール、ミニ会話 第6回 「AはBですか」「AはBです」 第7回 「-ではありません」、「-ではなくて」 第8回 漢数詞、「-しています」 第9回 ハムニダの丁寧形、存在詞 第10回 「-年」「-月」「-日」の言い方 第11回 固有数詞、用言の否定形① 第12回 まとめと小テスト 第13回 「-時」「-分」、「-しましょうか」 第14回 用言の否定形② 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語初級』 金京子/喜多恵美子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55609-3						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ⅠA／朝鮮語入門A						
担当教員	関 淳奎						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等を通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 韓国語とはどういう言語か。一音節の構造を中心に－ 第2回 韓国語の母音習得 第3回 子音習得－平音を中心に－ 第4回 子音習得－激音・濃音を中心に－ 第5回 音節末の子音（パッチム）の習得 第6回 文字と発音編のまとめ 第7回 第一課－と①－ 第8回 第一課－と②－ 第9回 第二課－／と／①－ 第10回 第二課－／と／②－ 第11回 第三課－漢数詞とⅠ・①－ 第12回 第三課－漢数詞とⅠ・②－ 第13回 第四課－体と存在詞①－ 第14回 第四課－体と存在詞②－ 第15回 第五課－生年月日の言い方の習得－						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1)復習テスト（10%） (2)レポート・課題（10%） (3)テスト（80%）で判断する。						
教科書	金京子・喜多恵美子『パラッセ韓国語初級』朝日出版社						
参考書							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IB／朝鮮語入門B						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	簡単な文法をマスターする。ハングル能力検定試験5級を目指す。						
授業の概要	基本的な文法をマスターする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級実力をつける。						
授業計画	第1回 前期の復習 第2回 第六課 固有数字、用言の否定形 第3回 第七課 時刻 第4回 第八課 用言の否定形2、意思の控えめ 第5回 復習 第6回 第九課 尊敬形 第7回 ヘヨ体 小テスト 第8回 第十課 疑問詞 母音語幹の縮約 第9回 第十一課 ハダ用言、願望 第10回 第十二課 命令 第11回 第十二課 助数詞 第12回 第十三課 過去形 第13回 第十四課 指定詞の過去形、勧誘 第14回 復習と練習 第15回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	文法を身につけて活用できるように問題を解いてもらう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『パランセ韓国語 初級』						
参考書	レポート配布						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IB／朝鮮語入門B						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	簡単な文法をマスターする。ハングル能力検定試験5級を目指す。						
授業の概要	基本的な文法をマスターする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級実力をつける。						
授業計画	第1回 前期の復習 第2回 第六課 固有数字、用言の否定形 第3回 第七課 時刻 第4回 第八課 用言の否定形2、意思の控えめ 第5回 復習 第6回 第九課 尊敬形 第7回 ヘヨ体 小テスト 第8回 第十課 疑問詞 母音語幹の縮約 第9回 第十一課 ハダ用言、願望 第10回 第十二課 命令 第11回 第十二課 助数詞 第12回 第十三課 過去形 第13回 第十四課 指定詞の過去形、勧誘 第14回 復習と練習 第15回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	文法を身につけて活用できるように問題を解いてもらう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『パランセ韓国語 初級』						
参考書	レポート配布						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IB／朝鮮語入門B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業は韓国語 I A を受講したものを対象とする。前期に引き続き、基礎文法を学び、学習した文法を作文や簡単な文章の訳などを通して応用力も身につけていく。						
到達目標	韓国語の文字をなめらかに読み、簡単な文を読んで理解し、また書き表すことができるようになる。						
授業計画	第1回 課題提出／前期学習内容の確認 第2回 尊敬形 第3回 ヘヨ体①子音語幹 第4回 ヘヨ体②母音語幹、指定詞 第5回 「-したい」 第6回 まとめと小テスト 第7回 「-してください」 第8回 過去形 第9回 「-しましょう」 第10回 「-(ら)れますか」、「-でしょう」 第11回 「-なんですよ」、「-のようだ」 第12回 まとめと小テスト 第13回 「-(し)て」、「-けど」、「-しようと」 第14回 理由や前提動作の「-て」 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語初級』 金京子/喜多恵美子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55609-3						
参考書	なし						



科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IB／朝鮮語入門B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業は韓国語 I Aを受講したものを対象とする。前期に引き続き、基礎文法を学び、学習した文法を作文や簡単な文章の訳などを通して応用力も身につけていく。						
到達目標	韓国語の文字をなめらかに読み、簡単な文を読んで理解し、また書き表すことができるようになる。						
授業計画	第1回 課題提出／前期学習内容の確認 第2回 尊敬形 第3回 ヘヨ体①子音語幹 第4回 ヘヨ体②母音語幹、指定詞 第5回 「-したい」 第6回 まとめと小テスト 第7回 「-してください」 第8回 過去形 第9回 「-しましょう」 第10回 「-(ら)れますか」、「-でしょう」 第11回 「-なんですよ」、「-のようだ」 第12回 まとめと小テスト 第13回 「-(し)て」、「-けど」、「-しようと」 第14回 理由や前提動作の「-て」 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語初級』 金京子/喜多恵美子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55609-3						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IB／朝鮮語入門B						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 第五課－生年月日の言い方の習得②－ 第2回 第六課－固有数詞と否定文の習得①－ 第3回 第六課－固有数詞と否定文の習得②－ 第4回 第七課－時間の言い方と「Ⅱ・」①－ 第5回 第七課－時間の言い方と「Ⅱ・」②－ 第6回 第八課－用言の短い否定形と「Ⅰ・」①－ 第7回 第八課－用言の短い否定形と「Ⅰ・」②－ 第8回 第九課－尊敬丁寧形「Ⅱ・」①－ 第9回 第九課－尊敬丁寧形「Ⅱ・」②－ 第10回 第十課－体の終結語尾「Ⅲ・」①－ 第11回 第十課－体の終結語尾「Ⅲ・」②－ 第12回 第十一課－用言と「Ⅰ・」①－ 第13回 第十一課－用言と「Ⅰ・」②－ 第14回 第十二課－指定詞の体と「Ⅱ・」①－ 第15回 第十二課－指定詞の体と「Ⅱ・」①－						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1)復習テスト（10%） (2)レポート・課題（10%） (3)テスト（80%）で判断する。						
教科書	金京子・喜多恵美子『パラッセ韓国語初級』朝日出版社						
参考書							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IC／朝鮮語会話A						
担当教員	李 裕淑						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	韓国語を読めるようになり、簡単な挨拶ができるようになる。						
授業の概要	母音、子音、パッチム、をマスターしては発音を出来るようにする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級に向けて基礎を固める。						
授業計画	第1回基礎・第一課 韓国語について 第2回基礎・第二課 基本母音 第3回基礎・第三課 基本子音 第4回基礎・第四課 複合母音 第5回基礎・第五課 パッチム 7つの発音 第6回基礎・第六課 発音の変化、有声音化、連音化、舌側音など 第7回 第一課 ハングル総復習、小テスト 第8回 第二課「私は浅井ゆかりです」 ～は、です。 第9回 第三課「出身はソウルですか」 が、ですか。 第10回 第四課「図書館ではありません」 ～ではありません。 第11回 第五課「時間がありますか」 います。あります。いません。ありません。 第12回 第六課「ネットカフェでパソコンします」 します。しますか？、何。 第13回 第七課「貿易会社で働いています」 へヨ体 第14回 第八課「東大門市場に行きます」 です。ます。 第15回総復習 テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	発音など実際にしてもらって、授業に参加してもらおう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						
参考書	レポート配布						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IC／朝鮮語会話A						
担当教員	金 智英						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。文字の読み書き、基礎文法の学習とともに、実用会話も練習していく。会話練習の際には学生の積極的な参加が必要となる。						
到達目標	韓国語の仕組みを理解し、文字の読み書きができるようになる。また、自己紹介などができるようになる。						
授業計画	第1回 授業ガイダンス・韓国語について 第2回 基本母音 第3回 基本子音 第4回 合成母音 第5回 子音その他 第6回 「～は～です」 第7回 「～ですか」 第8回 会話練習 第9回 「～ではありません」 第10回 「ある/いる」「ない/いない」 第11回 「～します/しますか」ハムニダ体 第12回 会話練習 第13回 「～します/しますか」ヘヨ体 第14回 動詞/形容詞の活用練習 第15回 総まとめとテスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『基礎から学ぶ韓国語』 木内明著 国書刊行会						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IC／朝鮮語会話A						
担当教員	金 智英						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。文字の読み書き、基礎文法の学習とともに、実用会話も練習していく。会話練習の際には学生の積極的な参加が必要となる。						
到達目標	韓国語の仕組みを理解し、文字の読み書きができるようになる。また、自己紹介などができるようになる。						
授業計画	第1回 授業ガイダンス・韓国語について 第2回 基本母音 第3回 基本子音 第4回 合成母音 第5回 子音その他 第6回 「～は～です」 第7回 「～ですか」 第8回 会話練習 第9回 「～ではありません」 第10回 「ある/いる」「ない/いない」 第11回 「～します/しますか」ハムニダ体 第12回 会話練習 第13回 「～します/しますか」ヘヨ体 第14回 動詞/形容詞の活用練習 第15回 総まとめとテスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『基礎から学ぶ韓国語』 木内明著 国書刊行会						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IC／朝鮮語会話A						
担当教員	関 淳奎						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 基礎・第一課 韓国語について 第2回 基礎・第二課 基本母音 第3回 基礎・第三課 基本子音 第4回 基礎・第四課 複合母音 第5回 基礎・第五課 パッチム 7つの発音 第6回 基礎・第六課 発音の変化、有声音化、連音化、舌側音など 第7回 第一課 ハングル総復習、小テスト 第8回 第二課 「私は浅井ゆかりです」 ～は、です。 第9回 第三課 「出身はソウルですか」 が、ですか。 第10回 第四課 「図書館ではありません」 ～ではありません。 第11回 第五課 「時間がありますか」 います。あります。いません。ありません。 第12回 第六課 「ネットカフェでパソコンします」 します。しますか？、何。 第13回 第七課 「貿易会社で働いています」 へヨ体 第14回 第八課 「東大門市場に行きます」 です。ます。 第15回 総復習 テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1) 復習テスト (10%) (2) レポート・課題 (10%) (3) テスト (80%) で判断する。						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						
参考書							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IC／朝鮮語会話A						
担当教員	関 淳奎						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化したある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 基礎・第一課 韓国語について 第2回 基礎・第二課 基本母音 第3回 基礎・第三課 基本子音 第4回 基礎・第四課 複合母音 第5回 基礎・第五課 パッチム 7つの発音 第6回 基礎・第六課 発音の変化、有声音化、連音化、舌側音など 第7回 第一課 ハングル総復習、小テスト 第8回 第二課 「私は浅井ゆかりです」 ～は、です。 第9回 第三課 「出身はソウルですか」 が、ですか。 第10回 第四課 「図書館ではありません」 ～ではありません。 第11回 第五課 「時間がありますか」 います。あります。いません。ありません。 第12回 第六課 「ネットカフェでパソコンします」 します。しますか？、何。 第13回 第七課 「貿易会社で働いています」 へヨ体 第14回 第八課 「東大門市場に行きます」 です。ます。 第15回 総復習 テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1) 復習テスト (10%) (2) レポート・課題 (10%) (3) テスト (80%) で判断する。						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						
参考書							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ID／朝鮮語会話B						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	韓国語で簡単な会話ができるようになる。						
授業の概要	基本的な文法をマスターする。簡単な会話文を覚える。						
到達目標	ハングル能力検定試験5級実力をつける。						
授業計画	第1回 第八課「しょちゅうスーパーで買います」 ヨ体、～しに 第2回 第九課「それは一万ウォンです」 ヨ体2、漢数詞 第3回 第十課「今、何時ですか」 いくつ、～時～分 第4回 第十一課「そんなに遠くありません」 用言否定、するといいです。 第5回 第十二課「日本語をなされまか」 尊敬語 第6回 第十三課「いつ韓国に来ましたか」 過去形 第7回 復習、リーディング、小テスト 第8回 第十四課「民族村に一緒に行きましょう」 しましょう。しょう。何の 第9回 第十五課「パーティの準備をしています」 しています。してください。 第10回 第十六課「何も食べられませんでした」 ～できる。～できない。 第11回 第十七課「陶磁器みたいです」 ～ではありません。 第12回 第十八課「写真を撮ってもいいですか」 ～したい。～してください。 第13回 第十九課「もう行かねばなりません」 ～してもいい。～しないでください。許可。禁止。 第14回 第二十課「手紙を書きますよ」 ～しなければならない。推量、意志 第15回 総復習、テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業の復習、教科書の予習、宿題						
授業方法	文法を身につけて活用できるように問題を解いてもらう。						
評価基準と評価方法	出席、宿題提出、ノート20% リーディング、小テスト20% テスト60%						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						
参考書	レポート配布						



科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ID／朝鮮語会話B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。文字の読み書き、基礎文法の学習とともに、実用会話も練習していく。会話練習の際には学生の積極的な参加が必要となる。						
到達目標	韓国語の文字をなめらかに読むことができる。また、旅行先などで簡単な会話ができるようになる。						
授業計画	第1回 前期の復習 第2回 「～に行く/来る」 第3回 漢数字 第4回 固有数字 第5回 会話練習 第6回 「～されますか/お～になりますか」 第7回 「～くありません/～(し)ません」 第8回 過去形 第9回 会話練習 第10回 「～しましょう」 第11回 「～しています」「～してください」 第12回 「できる/できない」 第13回 会話練習 第14回 「～(し)たいです」「～してもいいです」 第15回 総まとめとテスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『基礎から学ぶ韓国語』 木内明著 国書刊行会						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ID／朝鮮語会話B						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	はじめての韓国語						
授業の概要	この授業ははじめて韓国語を学ぶ者を対象とする。文字の読み書き、基礎文法の学習とともに、実用会話も練習していく。会話練習の際には学生の積極的な参加が必要となる。						
到達目標	韓国語の文字をなめらかに読むことができる。また、旅行先などで簡単な会話ができるようになる。						
授業計画	第1回 前期の復習 第2回 「～に行く/来る」 第3回 漢数字 第4回 固有数字 第5回 会話練習 第6回 「～されますか/お～になりますか」 第7回 「～くありません/～(し)ません」 第8回 過去形 第9回 会話練習 第10回 「～しましょう」 第11回 「～しています」「～してください」 第12回 「できる/できない」 第13回 会話練習 第14回 「～(し)たいです」「～してもいいです」 第15回 総まとめとテスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『基礎から学ぶ韓国語』 木内明著 国書刊行会						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ID／朝鮮語会話B						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 第八課「しょちゅうスーパーで買います」 ヨ体、～しに 第2回 第九課「それは一万ウォンです」 ヨ体2、漢数詞 第3回 第十課「今、何時ですか」 いくつ、～時～分 第4回 第十一課「そんなに遠くありません」 用言否定、するといいです。 第5回 第十二課「日本語をなされまか」 尊敬語 第6回 第十三課「いつ韓国に来ましたか」 過去形 第7回 復習、リーディング、小テスト 第8回 第十四課「民族村に一緒に行きましょう」 しましょう。しょう。何の 第9回 第十五課「パーティの準備をしています」 しています。してください。 第10回 第十六課「何も食べられませんでした」 ～できる。～できない。 第11回 第十七課「陶磁器みたいです」 ～ではありません。 第12回 第十八課「写真を撮ってもいいですか」 ～したい。～してください。 第13回 第十九課「もう行かねばなりません」 ～してもいい。～しないでください。許可。禁止。 第14回 第二十課「手紙を書きますよ」 ～しなければならぬ。推量、意志 第15回 総復習、テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1) 復習テスト (10%) (2) レポート・課題 (10%) (3) テスト (80%) で判断する。						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						

参考書	
-----	--

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語ID／朝鮮語会話B						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0
授業のテーマ	楽しく学ぶ韓国語						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験5級合格と典型的な場面でのコミュニケーション						
授業計画	第1回 第八課「しょちゅうスーパーで買います」 ヨ体、～しに 第2回 第九課「それは一万ウォンです」 ヨ体2、漢数詞 第3回 第十課「今、何時ですか」 いくつ、～時～分 第4回 第十一課「そんなに遠くありません」 用言否定、するといいです。 第5回 第十二課「日本語をなされまか」 尊敬語 第6回 第十三課「いつ韓国に来ましたか」 過去形 第7回 復習、リーディング、小テスト 第8回 第十四課「民族村に一緒に行きましょう」 しましょう。しょう。何の 第9回 第十五課「パーティの準備をしています」 しています。してください。 第10回 第十六課「何も食べられませんでした」 ～できる。～できない。 第11回 第十七課「陶磁器みたいです」 ～ではありません。 第12回 第十八課「写真を撮ってもいいですか」 ～したい。～してください。 第13回 第十九課「もう行かねばなりません」 ～してもいい。～しないでください。許可。禁止。 第14回 第二十課「手紙を書きますよ」 ～しなければならぬ。推量、意志 第15回 総復習、テスト						
授業外における学習（準備学習の内容）	常に韓国語に興味を持てるように努めること						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1) 復習テスト (10%) (2) レポート・課題 (10%) (3) テスト (80%) で判断する。						
教科書	『基礎から学ぶ 韓国語講座』木内明著 国書刊行会 2000円＋税						

参考書	
-----	--

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIA／朝鮮語IIA						
担当教員	金 智英						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ステップアップ韓国語						
授業の概要	この授業は韓国語 I を受講した者を対象とする。豊富な単語や例文とともに文法を学習し、自分の考えを韓国語の文章で表す練習をしていく。						
到達目標	ハングル能力検定試験など、各種韓国語能力検定試験の初級レベルに挑戦してほしい。						
授業計画	第1回 授業ガイダンス、基礎文法の確認 第2回 「-て」、「-けど」 第3回 理由、前提動作 第4回 作文と読解 第5回 不可能の否定、根拠の表現 第6回 作文と読解 第7回 まとめと小テスト 第8回 仮定、許可、禁止の表現 第9回 作文と読解 第10回 連用形 第11回 作文と読解 第12回 連体形（動詞・存在詞） 第13回 作文と読解 第14回 連体形を含む慣用表現 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語中級』 金京子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55612-3						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIA／朝鮮語IIA						
担当教員	関 淳奎						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	出陣!韓国語会話						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化した韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験4級合格と様々な場面での会話ができるようになる。						
授業計画	第1回 中級 第一課一年齢や職業、趣味の表現①ー 第2回 中級 第一課一韓国語を使つての本文の確認と家族の年齢、職業などー 第3回 中級 第二課一「Ⅲ・」と引用表現①ー 第4回 中級 第二課一韓国語を使つての本文の確認と自己紹介ー 第5回 中級 第三課一聞き返しの文と感嘆文①ー 第6回 中級 第三課一韓国語を使つての本文の確認と生年月日と将来の夢ー 第7回 中級 第四課一不可能の表現と根拠法①ー 第8回 中級 第四課一韓国語を使つての本文の確認と一日の日課ー 第9回 中級 第五課一「Ⅱ・」と勧誘の「Ⅲ・」①ー 第10回 中級 第五課一韓国語を使つての本文の確認と道案内ー 第11回 中級 第六課一連用形（第Ⅲ語基）を含む表①ー 第12回 中級 第六課一韓国語を使つての本文の確認と出会いにおける対話ー 第13回 中級 第七課一連体形①ー 第14回 中級 第七課一韓国語を使つての本文の確認と動詞の連体形を使つての人の紹介ー 第15回 中級 第八課一過去連体形を含んだ表現①ー						
授業外における学習（準備学習の内容）	習得した文章を徹底的に暗記する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1)復習小テスト(10%) (2)レポート・課題(10%) (3)テスト(80%)で判断する。						
教科書	金京子『バランス韓国語中級』朝日出版社						
参考書							



科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIB／朝鮮語IIB						
担当教員	金 智英						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ステップアップ韓国語						
授業の概要	この講義は朝鮮語Ⅰ・ⅡAを受講したものを対象とする。前期に引き続き、文法とともに慣用表現などを学習し、作文や読解練習を行っていく。						
到達目標	ハングル能力検定試験など、各種韓国語能力検定試験の初級から中級レベルに挑戦してほしい。						
授業計画	第1回 前期学習内容の確認 第2回 連体形（形容詞・指定詞）、許可の表現 第3回 作文と読解 第4回 連体形を含む語尾、連体形と「-もの/こと」の使用 第5回 作文と読解 第6回 連体形を含む慣用表現、義務の表現 第7回 作文と読解 第8回 まとめと小テスト 第9回 「-してください」、意志や推量の表現 第10回 作文と読解 第11回 理由を表す表現 第12回 作文と読解 第13回 引用文、禁止の表現 第14回 作文と読解 第15回 まとめと試験						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業前学習：授業計画に従って、授業前までに教科書の該当する箇所を読んでくる。 授業後学習：授業で学んだ内容をもう一度整理して、ノートにまとめる。 また、各自単語帳を用意し（形式は自由）、毎回の授業で出た単語を整理する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	試験50%、小テスト20%、平常点30%（欠席した場合は減点）						
教科書	『パランセ韓国語中級』 金京子 著、朝日出版社 ISBN978-4-255-55612-3						
参考書	なし						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIB／朝鮮語IIB						
担当教員	関 淳奎						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	出陣!韓国語会話						
授業の概要	今日、日本と韓国との交流は、政治・経済だけにとどまらず、多方面にわたって多様化している。また、交流の多様化に伴って、様々な方面から韓国語学習に対するニーズが高まってきている。本講義では、多様化しつつある韓国語のニーズにこたえるべく、しっかりとした韓国語基礎の習得を目指す。単語の習得、文の組み立て能力に重点を置いて講義を進めていく。さらに単語や文、あるいは挨拶表現の異同等などを通して、隣国のコミュニケーションスタイル、発想方法等にも触れ、異文化の言語を学ぶ楽しさを味わってほしいと願っている。						
到達目標	ハングル能力試験4級合格と様々な場面での会話ができるようになる。						
授業計画	第1回 中級 第八課—韓国語を使っての本文の確認と日記の表現— 第2回 中級 第九課—形容詞と指定詞の連体形①— 第3回 中級 第九課—韓国語を使っての本文の確認と形容詞の連体形を使った人の紹介— 第4回 中級 第十課—予期連体形①— 第5回 中級 第十課—韓国語を使っての本文の確認と自分の意志の伝達— 第6回 中級 第十一課—予期連体形を含む表現①— 第7回 中級 第十一課—韓国語を使っての本文の確認と義務・当為の表出— 第8回 中級 第十二課—体の命令形と「I・」の様々な用法— 第9回 中級 第十二課—韓国語を使っての本文の確認と聞き取り①— 第10回 中級 第十三課—「II・」「I・」①— 第11回 中級 第十三課—韓国語を使っての本文の確認と聞き取り②— 第12回 中級 第十四課—体の平叙文と平叙文の引用文①予期連体形を含む表現①— 第13回 中級 第十四課—韓国語を使っての本文の確認と友人の情報の紹介— 第14回 中級 第十五課—体と勧誘文の引用表現①— 第15回 中級 第十五課—韓国語を使っての本文の確認と聞き取り③—						
授業外における学習（準備学習の内容）	習得した文章を徹底的に暗記する。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	(1)復習小テスト (10%) (2)レポート・課題 (10%) (3)テスト (80%) で判断する。						
教科書	金京子『バランセ韓国語中級』朝日出版社						
参考書							

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIC／朝鮮語IIC						
担当教員	李 裕淑						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ハングル能力検定試験4級合格実力をつける。						
授業の概要	朝鮮語 I を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語 I で学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。ハングル能力検定試験 4 級、5 級合格を目指す。						
到達目標	ハングル能力検定試験4級、韓国語能力検定3級に対応できる文法をマスターする。						
授業計画	第1回 第1課 (1) 初級の復習 家族の紹介 ヒアリング、リーディング 第2回 第1課 (2) 文法練習問題、並列・順次、逆説、進行、希望など 第3回 第2課 (1) 紹介 発音練習 ヒアリング、リーディング 第4回 第2課 (2) 法練習問題 理由・前提動作など 第5回 第3課 (1) 付き合い 小テスト 会話練習 第6回 第3課 (2) 語尾 第7回 第4課 (1) 言い訳 ヒアリング、リーディング 小テスト 第8回 第4課 (2) 文法練習問題 能力否定など 第9回 第5課 (1) 道案内 相談 ヒアリング、リーディング 第10回 第5課 (2) 小テスト 文法練習 仮定・条件など 第11回 第6課 (1) 友達の紹介 ヒアリング・リーディング 第12回 第6課 (2) 連用形 第13回 第7課 (1) 休日の予定 ヒアリング、リーディング 第14回 第7課 (2) 連体形 第15回 文法の総復習 テスト 会話練習						
授業外における学習（準備学習の内容）	配布プリント						
授業方法	韓国語表現になれる。 ヒアリング、リーディング、会話練習を中心学ぶ。 ハングル能力検定 4 級、5 級を対応する小テスト。						
評価基準と評価方法	テスト（60%）、授業態度、提出物、出欠など（40%）で評価する						
教科書	金京子『バランス韓国語 中級』朝日出版社						
参考書	プリントを配布する						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IIC／朝鮮語IIC						
担当教員	李 裕淑						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ハングル能力検定試験4級合格実力をつける。						
授業の概要	朝鮮語 I を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語 I で学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。ハングル能力検定試験 4 級、5 級合格を目指す。						
到達目標	ハングル能力検定試験4級、韓国語能力検定3級に対応できる文法をマスターする。						
授業計画	第1回 第1課 (1) 初級の復習 家族の紹介 ヒアリング、リーディング 第2回 第1課 (2) 文法練習問題、並列・順次、逆説、進行、希望など 第3回 第2課 (1) 紹介 発音練習 ヒアリング、リーディング 第4回 第2課 (2) 法練習問題 理由・前提動作など 第5回 第3課 (1) 付き合い 小テスト 会話練習 第6回 第3課 (2) 語尾 第7回 第4課 (1) 言い訳 ヒアリング、リーディング 第8回 第4課 (2) 文法練習問題 能力否定など 第9回 第5課 (1) 道案内 相談 ヒアリング、リーディング 第10回 第5課 (2) 小テスト 文法練習 仮定・条件など 第11回 第6課 (1) 友達の紹介 ヒアリング・リーディング 第12回 第6課 (2) 連用形 第13回 第7課 (1) 休日の予定 ヒアリング、リーディング 第14回 第7課 (2) 連体形 第15回 文法の総復習 テスト 会話練習						
授業外における学習（準備学習の内容）	配布プリント						
授業方法	韓国語表現になれる。 ヒアリング、リーディング、会話練習を中心学ぶ。 ハングル能力検定 4 級、5 級を対応する小テスト。						
評価基準と評価方法	テスト（60%）、授業態度、提出物、出欠など（40%）で評価する						
教科書	金京子『バランス韓国語 中級』朝日出版社						
参考書	プリントを配布する						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IID／朝鮮語IID						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ハングル能力検定試験4級に合格できる文法、ヒアリングを身につける。						
授業の概要	朝鮮語Ⅱ前期を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語Ⅰで学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、簡単な韓国語の会話力をつけて韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。 ハングル能力検定試験4級、5級合格を目指す。						
到達目標	ハングル能力検定試験4級合格、韓国語能力検定3級合格実力をつける。						
授業計画	第1回 第8課(1)ⅡCの総復習 日記 ヒアリング、リーディング 第2回 第8課(2)文法練習、目的表現、変則文章作成 会話練習 第3回 第9課(1)服装 ヒアリング、リーディング 第4回 第9課(2)文法練習 状態、許容表現など 会話練習 第5回 第10課(1)招待 小テスト ヒアリング、リーディング 第6回 第10課(2)文法練習 意向の確認、意志、約束 第7回 第11課(1)食事と運動 ヒアリング、リーディング 第8回 第11課(2)文法練習 義務など 会話練習 第9回 第12課(1)外国語の学習法 ヒアリング、リーディング 第10回 第12課(2)小テスト 丁寧な命令 会話練習 第11回 第13課(1)訪問 ヒアリング、リーディング 第12回 第13課(2)文法練習 変則形 会話練習 第13回 第14課(1)休憩の計画 ヒアリング、リーディング 第14回 第14課(2)文法練習 平叙形など 会話練習 第15回 総復習およびテスト 会話練習						
授業外における学習（準備学習の内容）	配布プリント学習、リーディング練習、						
授業方法	CDの聞き取りをもとに韓国語表現になれる。リーディング、会話練習、練習問題、小テストにハングル能力検定の過去問題を取り入れる。						
評価基準と評価方法	テスト（60％）、授業内態度、提出物、出欠など（40％）で評価する						
教科書	金京子『バランセ韓国語 中級』朝日出版社						
参考書	プリントを配布する						

科目区分	外国語科目（韓国語／朝鮮語）						
科目名	韓国語IID／朝鮮語IID						
担当教員	李 裕淑						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業のテーマ	ハングル能力検定試験4級に合格できる文法、ヒアリングを身につける。						
授業の概要	朝鮮語Ⅱ前期を終了した程度の実力を持つ学習者を対象とする。いろいろな表現を使って韓国の人と簡単なコミュニケーションができるようになることをめざす。基本的な表現のうち、朝鮮語Ⅰで学習しなかった事項について練習するとともに、スキットなどを通して、簡単な韓国語の会話力をつけて韓国の文化・習慣に対する理解をさらに深める。 ハングル能力検定試験4級、5級合格を目指す。						
到達目標	ハングル能力検定試験4級合格、韓国語能力検定3級合格実力をつける。						
授業計画	第1回 第8課(1)ⅡCの総復習 日記 ヒアリング、リーディング 第2回 第8課(2)文法練習、目的表現、変則文章作成 会話練習 第3回 第9課(1)服装 ヒアリング、リーディング 第4回 第9課(2)文法練習 状態、許容表現など 会話練習 第5回 第10課(1)招待 小テスト ヒアリング、リーディング 第6回 第10課(2)文法練習 意向の確認、意志、約束 第7回 第11課(1)食事と運動 ヒアリング、リーディング 第8回 第11課(2)文法練習 義務など 会話練習 第9回 第12課(1)外国語の学習法 ヒアリング、リーディング 第10回 第12課(2)小テスト 丁寧な命令 会話練習 第11回 第13課(1)訪問 ヒアリング、リーディング 第12回 第13課(2)文法練習 変則形 会話練習 第13回 第14課(1)休憩の計画 ヒアリング、リーディング 第14回 第14課(2)文法練習 平叙形など 会話練習 第15回 総復習およびテスト 会話練習						
授業外における学習（準備学習の内容）	配布プリント学習、リーディング練習、						
授業方法	CDの聞き取りをもとに韓国語表現になれる。リーディング、会話練習、練習問題、小テストにハングル能力検定の過去問題を取り入れる。						
評価基準と評価方法	テスト（60%）、授業内態度、提出物、出欠など（40%）で評価する						
教科書	金京子『バランセ韓国語 中級』朝日出版社						
参考書	プリントを配布する						